

# キンダーブック じゃにあ 5月号

表紙の絵から

折り紙のかぶとをかぶって楽しそうなちゅうくとつばめさん。ちゅうくんが食べようとしているのは、かわいいこのぼりの形のちらし寿司です。絵を見ながら、こどもの日の行事や外で食べるごはんのおいしさに話題を広げてよいですね。



## おさんぽ たのしいね



**ねらい** 散歩のときの約束事を知り、安全に歩けるようにしましょう。

「あれ？ちゅうくん、お母さんの手を離しちゃったね」とちゅうくんが走り出す姿に注目しましょう。「急に手を離れたらどうなるかな？」と子どもたちに尋ね、「おかあさん、びっくりしているね」「ほかの人にもぶつかっちゃうかもしれないね」など、手を離すことは危ないと気づけるように話すとよいでしょう。



「ちゅうくん、今度はお母さんとしっかり手をつなげたね」「みんなもお散歩のときは手をつないでいるかな？」と聞き、手をつないで歩くことのたいせつさを伝えましょう。そして「お散歩のとき、ほかにどんなお約束があるかな？」と、信号の色の意味や横断歩道の渡り方など、そのほかの約束も子どもたちに話すとよいですね。

## おにぎり にぎにぎ



**ねらい** おにぎりを作る感触を想像して楽しみましょう。

**つかい方のポイント** 「どんな形のおにぎりにしようかな?」「おにぎりの中に何を入れたいかな?」と想像しながら握るまねをすると楽しいですね。実際ににおにぎりを握る体験ができると、さらに興味関心が深まるでしょう。

## えんそく うきうき



**ねらい** 動物たちといっしょに遠足気分を味わいながら、読んでみましょう。

**つかい方のポイント** 「くまくんたちのお弁当、どんなお弁当かな?」とお弁当箱を開けるワクワク感を楽しみながら読み進めましょう。「どのお弁当を食べたい?」「たくさんのおいしさを摘んだね!」とおいしそうな食べ物の絵を目で味わいましょう。

### 「キンダーブックじゃにあ」を保育にご活用ください!

#### 絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「おさんぽ たのしいね」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>散歩のときに、手をつなぐたいせつさを知る。</li> <li>道路の安全な歩き方について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手を離すとどんな危険があるか、誌面を活用し子ども自身が考えられるようにする。</li> <li>手をつないで散歩をする習慣が身につくように、最初はおとなといっしょに手をつないで歩くことを経験し、徐々に友達と手をつないで歩けるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康</li> <li>言葉</li> <li>人間関係</li> </ul>
<p>「おにぎり にぎにぎ」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おにぎりを握るまねを楽しむ。</li> <li>感触や味を想像し、それをこぼで表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「温かいほかほかごはん」「ぎゅっぎゅっ」など、子どもがおにぎりを握る感触を具体的に想像できるように、わかりやすい豊かな表現をつかって支援する。</li> <li>おままごとでおにぎりの具材などを用意し、多様な遊び体験ができるよう環境を準備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康</li> <li>言葉</li> <li>表現</li> </ul>